

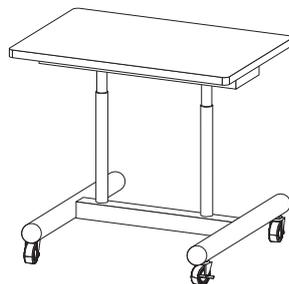
Sサカエ 昇降作業台(KUD)

組立・取扱説明書

このたびは、昇降作業台をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。塗装は粉体塗装でサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。工場倉庫・店舗で、末永くご使用いただけます。

●1台あたりの最大荷重

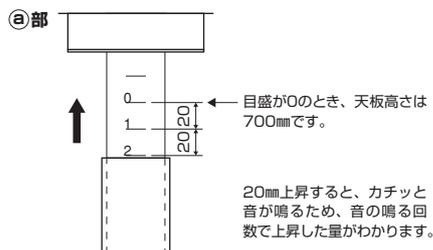
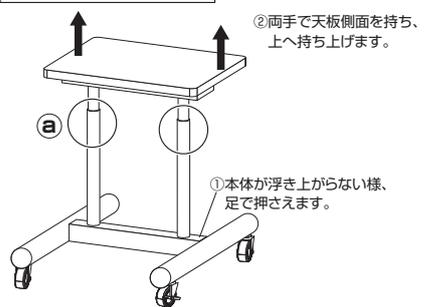
天板の等分布耐荷重 (天板全面に均等に物を置いた場合)	均等耐荷重
KUD-9060W	100kg



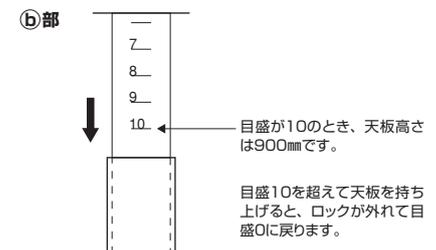
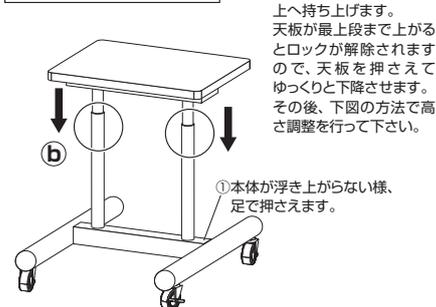
① 天板高さの調整方法 (必ず荷物を降ろしてから行って下さい)

天板高さは、700~900mmまで、20mm毎の高さ調整が可能です。

天板高さを上げる場合



天板高さを下げる場合



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面、または引出しの中へ均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 耐荷重以上の荷物を置かない。
テーブルが傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。
- 足をかけたり、よじのぼったりしない。
転倒したり、棚板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 不安定な場所に置かない。
テーブルが倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。

注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

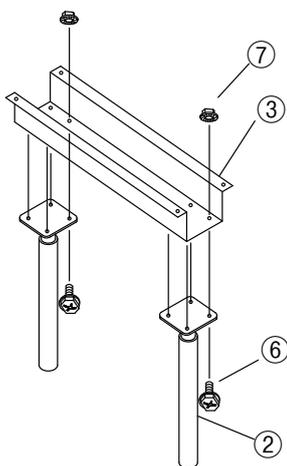
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。
転倒や転落事故の原因になります。
- 使用中にボルトやネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直して下さい。
ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
- 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
- 可動部(キャビネット、キャスター)の隙間に指を入れますと、指をはさむおそれがありますので絶対に入れないで下さい。
- この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。
- この製品は、室内または屋内用です。
屋外や水のかかるところでは、故障や表面材の損傷の原因となりますので使用しないで下さい。
- 直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。
変色や変形の原因となります。
- 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。
変色や変形の原因となります。
- 製品を水に濡れたままにしておきますと表面材の損傷の原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- ポリエステル化粧板は比較的衝撃にもろい性質がありますので、衝撃を加えますと損傷の原因となります。
- アジャスターは床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

部 品 明 細

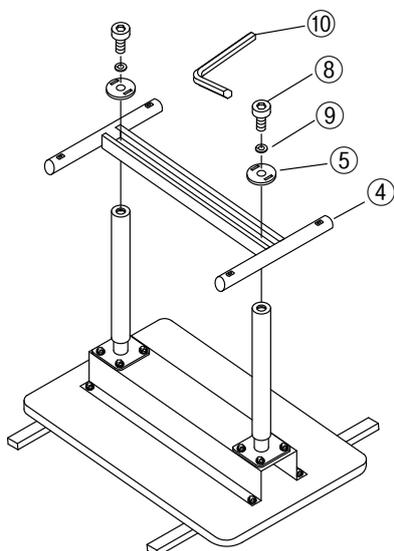
番 号	品 名	数 量
		KUD-9060W
①	天板	1
②	昇降脚	2
③	天板受	1
④	脚フレーム	1
⑤	プレート	2
⑥	十字穴付六角ボルト M8×18L	12
⑦	フランジナット M8	8
⑧	六角穴付ボルト M16×25L	2
⑨	バネ座金 M16用	2
⑩	六角レンチ 呼び14	1
⑪	自在キャスター(ストッパー付)	2
⑫	自在キャスター(ストッパー無)	2
⑬	バネ座金(M12用)	4
⑭	スパナ(キャスター取付け用)	1

【組立て方法】

- ① 天板受③に十字穴付六角ボルト⑥とフランジナット⑦で昇降脚②を仮止めします。



- ③ 脚フレーム④をプレート⑤、バネ座金⑨、六角穴付ボルト⑧で付属の六角レンチ⑩を使い、締付けます。



組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

枕木をご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

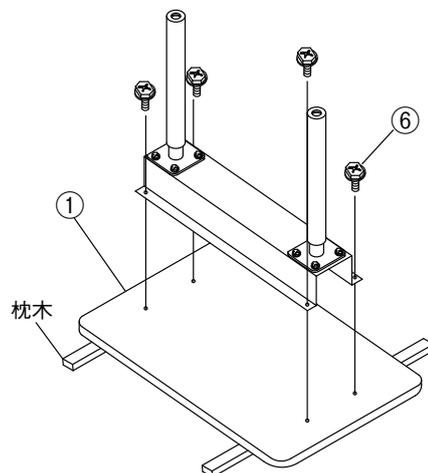
※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた

■ひずみなく製品を組み立てるために

- 組み立て時は、ネジを軽く締めておきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締めつけます。

- ② 裏返した天板①に十字穴付六角ボルト⑥で天板受③を取付けます。



- ④ キャスターの取付けはバネ座金⑬をはめ込み付属のスパナ⑭で締付けます。
※ストッパー付キャスター⑪は対角に取付けます。
最後にすべてのボルトをしっかりと締付けて下さい。

